

様式第 3

会 議 録

会名	令和 7 年度野田市自立支援・障がい者差別解消支援地域協議会 第 1 回権利擁護部会（専門部会）		
議題及び議題毎の公開又は非公開の別	<p>議題</p> <p>1 副部会長の選出について</p> <p>2 障がいのある方への虐待通報件数・成年後見市長申立件数について</p> <p>3 知的障がい者に係る障害者差別解消法『合理的配慮』への対応の検討について</p> <p>4 その他</p>		
日時	令和 7 年 7 月 1 5 日（火） 午前 1 0 時から午前 1 1 時まで		
場所	市役所高層棟 8 階 大会議室		
出席委員	中野 徹也 加藤 憲三 原田 貴之 川崎 和夫 三浦明日香 本山 友行	雨笠 均 坂本 祐子 金 隆史 平井 賢吾 並木 徹 高塚 和枝	平井 貴子 柿崎 由佳 結城 良昌 松本 尚史 知久たい子 計 17 名
欠席委員	小山田 瑞木 宮田 夏光 熊澤 英也		
事務局	飯塚 純子（障がい者支援課 相談支援係長） 宇佐見 有希（障がい者支援課 相談支援係主査）		
傍聴者	1 人		
議事	令和 7 年度野田市自立支援・障がい者差別解消支援地域協議会 第 1 回権利擁護部会（専門部会）の会議結果（概要）は、次のとおりである。		
	令和 7 年 7 月 1 5 日午前 1 0 時に、開会した。事務局から欠席委員が 3 名いること、傍聴者が 1 人いることを報告した。会議録作成のため録音機を使用することの了解を得た。		
中野部会長	<p>議題 1 副部会長の選出について</p> <p>副部会長について立候補者がいなかったが、知久委員より金委員の推薦があり、了承を得る。 <委員より異議の声なし> 副部会長による挨拶</p>		

<p>中野部会長 事務局</p>	<p>議題2 障がいのある方への虐待通報件数・成年後見市長申立件数について 議題2について事務局より説明を求める。 虐待通報件数・成年後見市長申立件数について、事務局から説明する。</p>
<p>中野部会長</p>	<p>議題3 知的障がい者に係る障害者差別解消法『合理的配慮』への対応の検討について</p>
<p>中野部会長</p>	<p>議題3について中野部会長より知的障がい者に係る合理的配慮について説明を行う。</p>
<p>中野部会長</p>	<p>3つの事例について検討する。 10分間 各々周囲の方と話し合う。</p>
<p>知久委員</p>	<p>事例1 会計の際にお財布からお金を出す動作が遅く、他のお客様からせかされてしまう。</p>
<p>川崎委員</p>	<p>お釣りの計算が困難な場合等、支援者による支援や店員による声かけが有効な場合がある。</p>
<p>結城委員</p>	<p>バスの支払い等で待つ際に他のお客様にお声がけさせていただくこともある。</p>
<p>加藤委員</p>	<p>困っていることを発信できない方もいらっしゃるので、表情を見ながら、落ち着いて話せる優しい声かけをしてあげることが必要。</p>
<p>結城委員</p>	<p>事例2 図書館において、知的障がいのある子どもが、発声やこだわりのある行動をしてしまう。</p>
<p>加藤委員</p>	<p>視覚的支援が有効な場合もある。</p>
<p>結城委員</p>	<p>具体的にどのような行動をしたら良いかを伝える方が理解しやすいこともある。</p>

	<p>事例3 仕事の内容や流れを理解することが難しく、不安定になってしま う。</p>
平井委員	<p>日頃、知的障がいをお持ちの方と直接接する機会がなかったので、考える いい機会となった。</p>
結城委員	<p>分かりやすいマニュアルや環境の整備が必要。</p>
中野部会長	<p>全体を通して、障がいのある人にもない人にも住みやすい環境が必要。知 的障がいのある方は、軽度の方から重度の方まで様々なので、個別に対応し ていくことが必要となる。</p>
	<p>議題4 その他 次回開催について確認する。</p>
	<p>閉会</p>